

奈良市ハザードマップ 西部版①

奈良市ハザードマップについて

ハザードマップは、大雨によって河川が氾濫した場合に想定される浸水区域と、土砂災害のおそれのある箇所、避難施設などの防災情報を地図に示したものです。この地図で示した洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域等以外の区域でも、浸水したり、土砂災害が発生したりする場合がありますので注意してください。災害に備え、お住まいの地域の危険性を事前に確認し、災害時には関係機関からの情報や周囲の状況等を確認し自らの判断で適切に避難してください。

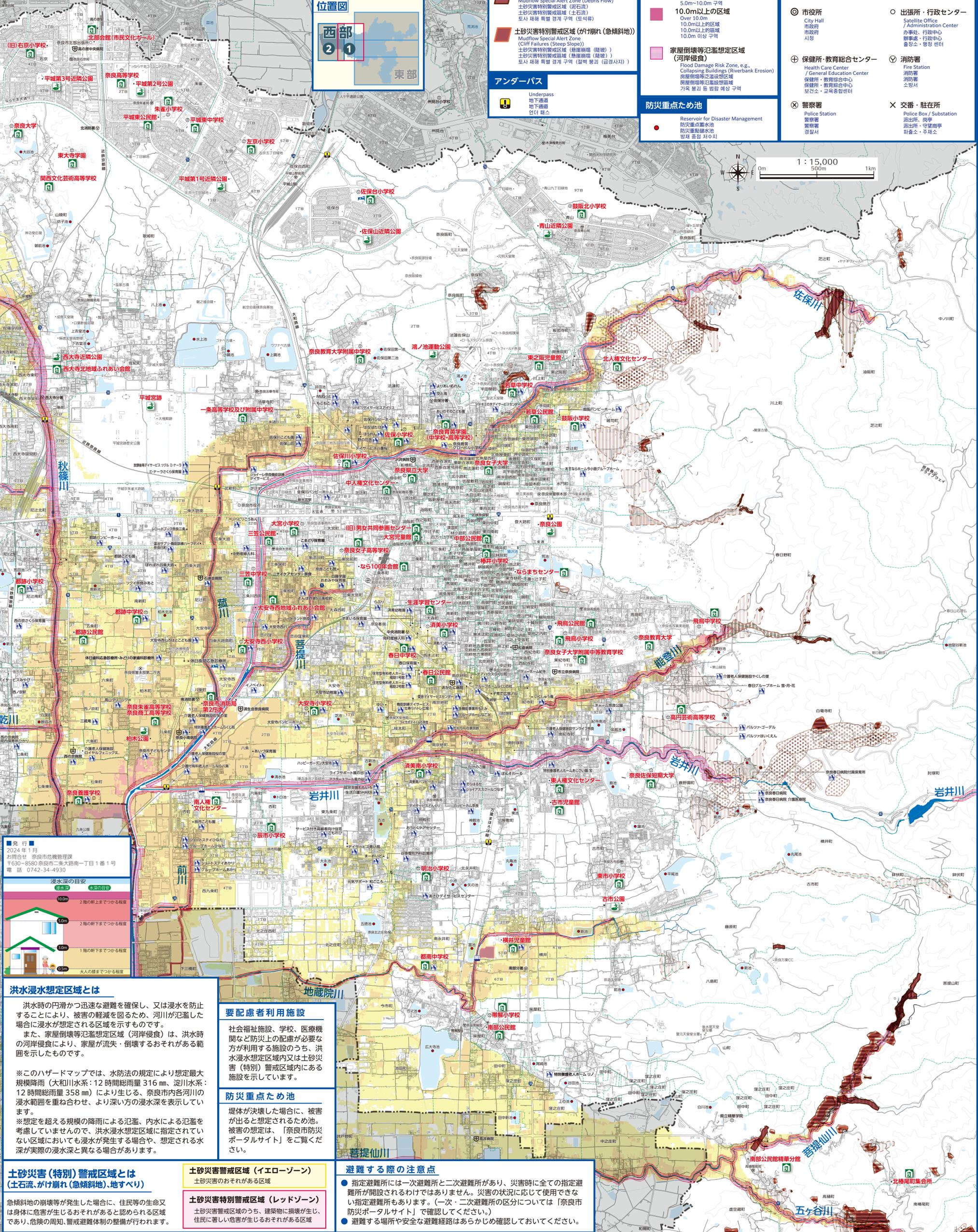
※浸水や土砂災害のおそれの高い区域は、奈良県及び国が公表している洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域等を示しています。
※表示範囲の都合で西部版(①②)と東部版(①②)に分けて作成・配布しています。

奈良市防災ポータルサイト

災害時の緊急情報や気象情報のほか、災害に備えるための様々な防災情報を掲載しています。
<https://www.city.nara.lg.jp/site/bousai-saigai/>



土砂災害(特別)警戒区域	洪水浸水想定区域	避難所などの施設
土砂災害警戒区域(土石流) Mudflow Alert Zone (Debris Flow) 土砂災害警戒区域(土石流) 土砂災害警戒区域(土石流) 土山 崩落 警戒 区域 (土石流) 土山 崩落 警戒 区域 (土石流)	0.5m未満の区域 Less than 0.5m 不満0.5mの区域 不満0.5mの区域 0.5m 未満 区域 0.5m~3.0m未満の区域 0.5m - less than 3.0m 0.5m~不満3.0mの区域 0.5m~3.0m 区域 3.0m~5.0m未満の区域 3.0m - less than 5.0m 3.0m~不満5.0mの区域 3.0m~5.0m 区域 5.0m~10.0m未満の区域 5.0m - less than 10.0m 5.0m~不満10.0mの区域 5.0m~10.0m 区域 10.0m以上の区域 Over 10.0m 10.0m以上の区域 10.0m以上 区域 10.0m 以上 区域	指定避難所 Designated Evacuation Center 指定避難所 指定避難所 指定避難所 指定避難所 要配慮者利用施設 Facility for Persons Requiring Special Care 要配慮者専用施設 要配慮者専用施設 要配慮者専用施設 要配慮者専用施設 救護所 First-aid Station 救護所 救護所 救護所 救護所 市役所 City Hall 市役所 市役所 市役所 保健所・教育総合センター Health Care Center / General Education Center 保健所 教育総合センター 保健所 教育総合センター 警察署 Police Station 警察署 警察署 警察署 指定緊急避難場所 Designated Emergency Evacuation Site 指定緊急避難場所 指定緊急避難場所 指定緊急避難場所 水位観測所 Gauging Station 水位観測所 水位観測所 水位観測所 救急告示病院 Designated A & E Hospital 救急告示病院 救急告示病院 救急告示病院 出張所・行政センター Satellite Office / Administration Center 出張所 行政センター 出張所 行政センター 消防署 Fire Station 消防署 消防署 消防署 交番・駐在所 Police Box / Substation 派出所 派出所 派出所 派出所



発行

2024年1月
 問合せ 奈良市危機管理課
 〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号
 電話 0742-34-4930

浸水深の目安

水かさの目安

- 10.0m: 2階の軒上までつかる程度
- 5.0m: 2階の軒下までつかる程度
- 3.0m: 1階の軒下までつかる程度
- 1.0m: 大人の膝までつかる程度

洪水浸水想定区域とは

洪水時の円滑かつ迅速な避難を確保し、又は浸水を防止することにより、被害の軽減を図るため、河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域を示すものです。
 また、家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)は、洪水時の河岸侵食により、家屋が流失・倒壊するおそれがある範囲を示したものです。

※このハザードマップでは、水防法の規定により想定最大規模降雨(大和川水系:12時間総雨量316mm、淀川水系:12時間総雨量358mm)により生じる、奈良市内各河川の浸水範囲を重ね合わせ、より深い方の浸水深を表示しています。
 ※想定を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫を考慮していませんので、洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

要配慮者利用施設

社会福祉施設、学校、医療機関など防災上の配慮が必要な方が利用する施設のうち、洪水浸水想定区域内又は土砂災害(特別)警戒区域内にある施設を示しています。

防災重点ため池

堤体が決壊した場合に、被害が出る想定されるため池。被害の想定は、「奈良市防災ポータルサイト」をご覧ください。

土砂災害(特別)警戒区域とは(土石流、がけ崩れ(急傾斜地)、地すべり)

急傾斜地の崩壊が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

土砂災害のおそれがある区域

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域

避難する際の注意点

- 指定避難所には一次避難所と二次避難所があり、災害時に全ての指定避難所が開されるわけではありません。災害状況に応じて使用できない指定避難所もあります。(一次・二次避難所の区分については「奈良市防災ポータルサイト」で確認してください。)
- 避難する場所や安全な避難経路はあらかじめ確認しておいてください。

この地図は、令和4年6月15日奈良市議決第76号で奈良市長の承認を得、平成20年9月奈良市都市計画課作成の縮尺1/2,500地形図を使用して調製したものです。【奈良計第76号】(第1期) 2024 ZENRIN CO., LTD.